

# もっと、サステナブルで 心地よい札幌へ

SDGsって? 「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2030年までにサステナブル(持続可能)でよりよい世界を目指す国際目標。



[詳しくはこちら！](#)

テーマ Vol.2 “省エネ”で  
エコ＆オトクな暮らしを



室温20°C & ウォームビズで  
エネルギーと光熱費を節約!

暖房を効かせている部屋で薄着で過ごしがちに。「首・足首を温めるルームウーバを着る」「温かい靴下やスパを履く」「ブランケットをたる」などの服装の工夫で、室温を抑えても快適に過ごせる。冬ならではの温かい料理や飲みものを味わうのも、季節を感じられて楽しい。



## 札幌暮らしの暖房はどう選ぶのがいい?

札幌は、冬の暖房によるエネルギー消費量が多く、またCO<sub>2</sub>排出量の多い灯油式の暖房・給湯機器に頼りがちという、寒冷地特有の課題が。電気やガス式の機器は比較的CO<sub>2</sub>の排出量が少ないと  
め、熱源を転換することが重要に。期間限定のキャンペーンを活用して、エコに暖かく冬を過ごそう。  
⇒キャンペーンの詳しい内容は左ページへ

電気・ガスで  
エコに暖房!  
機器の一例を紹介



暖房能力が高く、室外機の積雪・凍結対策がなされたエアコン。'22年5月には、エアコンの省エネ性能を示す省エネラベルに「寒冷地仕様」の区分が新設されたので、選ぶときの参考にしてみてください。

省エネ家電やLED照明で  
CO<sub>2</sub>を削減しつつ暮らしを便利に

家電は、10年前のものよりも最新の省エネ性能の高い製品に換えた方が電気代の節約に。例えば、年間の消費電力量の多い家電である冷蔵庫は、最新の製品（401～450Lの場合）は、10年前の製品とくらべて約35%～42%も省エネ、年間電気代も約4,560円～6,110円オトク\*。また、急速冷凍など便利な機能が付いて、生活の質もアップ！

\*参考:一般財団法人家電製品協会「2023年度版スマートライフおすすめBOOK」